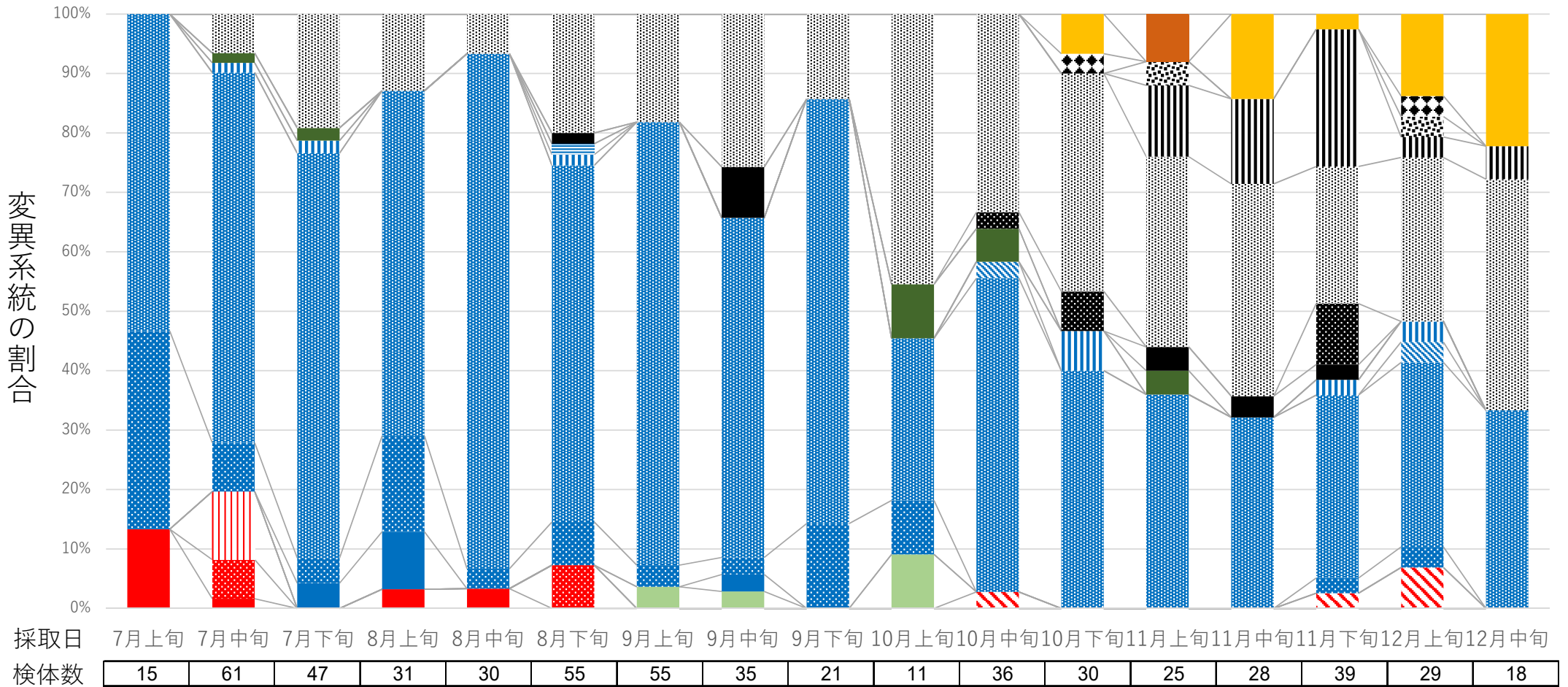


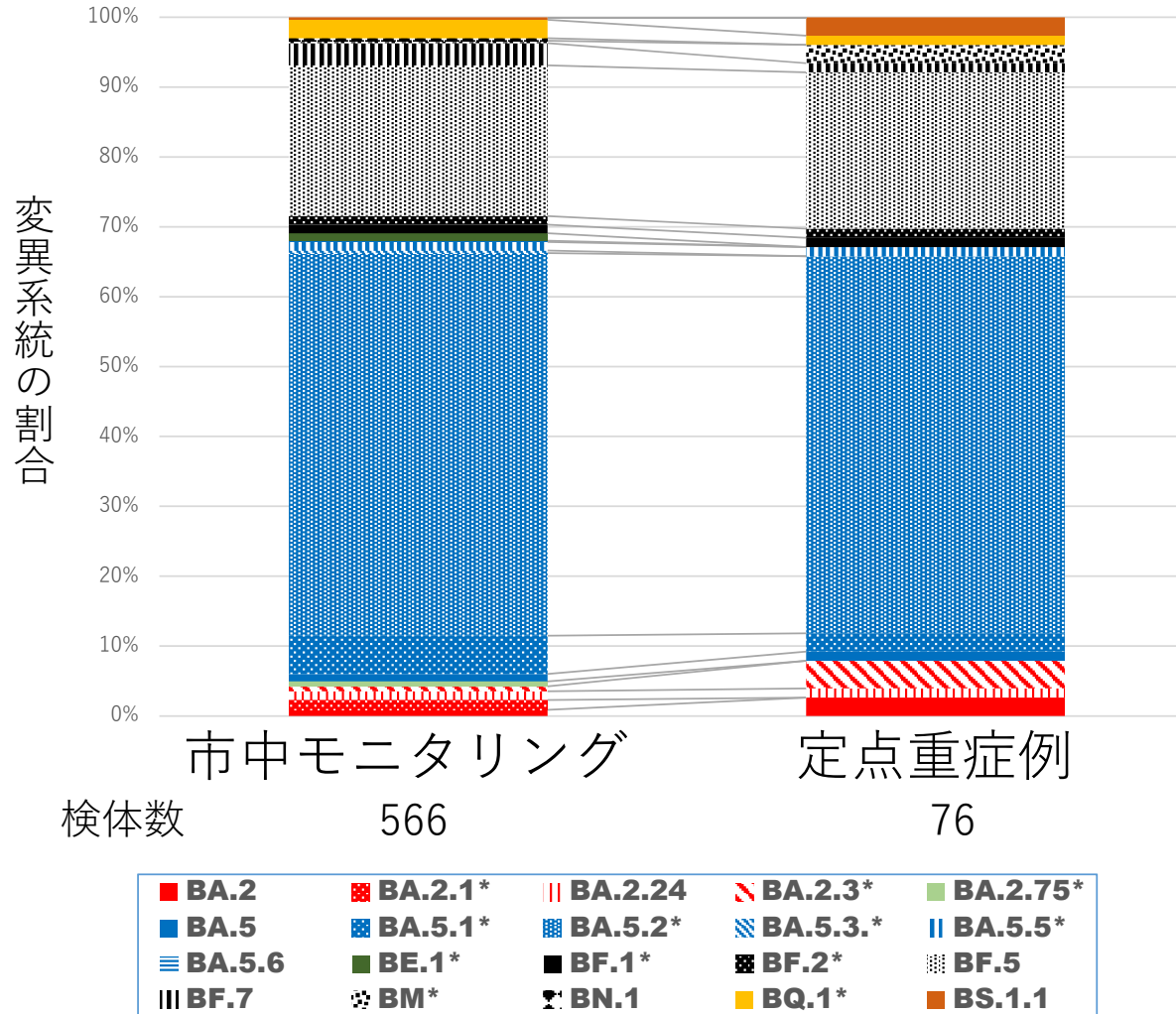
神奈川県衛生研究所  
SARS-CoV-2ゲノム解析モニタリングの結果  
(2022年7月～12月中旬まで)

神奈川県衛生研究所SARS-CoV-2ゲノム解析市中モニタリングの結果（2022.7~12中旬） 総検体数：566



\*については後述

# 総解析数中の各変異系統の割合



※1 市中モニタリング：横浜・川崎・相模原・横須賀・藤沢・茅ヶ崎各市を除く神奈川県全域（県域）を対象に、13定点医療機関から収集した感染者検体

※2 定点重症例：県域4 定点医療機関における重症者検体

BA.2.1\*: BA.2.10/2.12.1/2.18  
 BA.2.3\*: BA.2.3/2.3.20  
 BA.2.75\*: BA.2.75/2.75.5  
 BA.5.1\*: BA.5.1/5.1.1/5.1.2/5.1.3  
 BA.5.2\*: BA.5.2/5.2.1/5.2.12/5.2.18/  
 5.2.20/5.2.21/5.2.28/5.2.6/5.2.9  
 BA.5.3\*: BA.5.3/5.3.1  
 BA.5.5\*: BA.5.5/5.5.1  
 BE.1\*: BE.1/1.1  
 BF.1\*: BF.1/11/13/14  
 BF.2\*: BF.2/21/25/26  
 BM\*: BM.1.1/4.1.1  
 BQ1\*: BQ.1/1.1

- 7月から、12月中旬までに県域で46種の変異系統が検出された。
- BA.2系統(赤色系) は当初より少数であり、7月下旬以降にはほぼBA.5系統(水色系)となった。
- BA.5中では一貫してBA5.2系統が多数を占めていたが、それ以外の孫系統(BF.5/7(黒色))も散見された。
- BA.5の孫系統は10月以降40%前後検出されており、増加傾向にある。
- BA.2.75系統(緑色)は9月以降散発例が見られたが、広がっていない。
- BQ.1/1.1系統(橙色)は10月下旬から出現しており、12月に入って10-20%となっている。
- XBB系統は本モニタリングでは確認されていない。
- 重症例モニタリングの結果はおよそ市中モニタリングと同期していた。